

ジャンパーの設定に関してJP2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 14 は基板名が上に来るように見た時に上がHで下がLです。

SI5317はハードウェアモードの場合8個のジャンパー設定で周波数設定及び帯域設定を行います
 JP14の周波数テーブル、JP11 JP10 JP9 JP8の周波数セレクトで周波数が決まり、JP7 JP6の組合わせて
 バンド幅が決まります
 バンド幅の設定は狭い方がジッターが少なくて広いとロックする範囲は広いけどジッターは多いということなのかな。

周波数設定															
周波数	FRQ TBL	FRQSEL				BWSEL									
周波数 10MHzの 場合	JP14	JP11	JP10	JP9	JP8	JP7	JP6	JP7	JP6	JP7	JP6	JP7	JP6	JP7	JP6
	L	H	M	M	L	M	L	M	L	M	L	M	L	M	L
		9.60-10.00-10.50 (MHz)				6003 (Hz)	1441 (Hz)	356 (Hz)	178 (Hz)	88 (Hz)					
周波数 30MHzの 場合	JP14	JP11	JP10	JP9	JP8	JP7	JP6	JP7	JP6	JP7	JP6	JP7	JP6	JP7	JP6
	M	L	M	H	L	M	L	M	L	M	L	M	L	M	L
		29.00-30.00-31.00 (MHz)				4941 (Hz)	1441 (Hz)	356 (Hz)	178 (Hz)	88 (Hz)					
周波数 100MHz の場合	JP14	JP11	JP10	JP9	JP8	JP7	JP6	JP7	JP6	JP7	JP6	JP7	JP6	JP7	JP6
	M	M	H	H	M	M	L	M	L	M	L	M	L	M	L
		96.0-100-100.5 (MHz)				79031 (Hz)	1884 (Hz)	465 (Hz)	232 (Hz)	115 (Hz)					
周波数 11.2896M Hzの場合	JP14	JP11	JP10	JP9	JP8	JP7	JP6								
	L	H	M	M	H	M	L								
		10.5-11.00-11.50 (MHz)				79031 (Hz)									

CLKOUT2のイネーブル設定

JP4の設定によってCLKOUT2を出力するしないを選択出来ます。
 CLKOUTを1系統しか使わない場合はJP4をOpenにしてCLKOUT2をDisable(無効)にしておいた方が良いでしょう。
 CLKOUT2 ENA

JP4	
L	CLKOUT2 Enable
M	CLKOUT2 Disable
H	PLL Bypass Mode w/ CKOUT2 Enabled

基準クロック設定

JP2とJP3の設定で基準クロックの設定を行います。通常は外部クロックで良いでしょう。
 XA/XB Reference Sources and Frequencies

JP2	JP3	
M	H	114.285mhz
M	M	114.285mhz
L	M	外部クロック

クロック選択

ジッタークリーニングしたいクロックを選択します

JP1	
左	外部クロック
右	X1

電源選択

LED電源かTPS7A47電源かを選択出来ます。

JP12	
左	LED電源
右	TPS7A47電源

CLKOUT2のカップリング/ダイレクト選択

JP13	
上	ダイレクト
下	カップリング

マスタークロック切り替え

SI5317のマスタークロックをX2か外部かの選択をします。

JP15	JP16	
上	上	X2
下	下	外部